



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

# すまい造りメール

第115号 2011年10月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成23年9月20日  
発行元有限会社佐野工務店  
〒237-0068  
横須賀市追浜本町1-25  
TEL 046(865)4010  
FAX 046(865)6139  
http://www.sano-k.net/  
info@sano-k.net

## LED電球×LED懐中電灯

通常は照明器具として、非常時には懐中電灯として使える充電式LED電球LEDデジライトをご紹介します。普段はトイレなどの照明器具（口金E26）として、白熱電球と同様にソケットに取り付け、使用しながら内蔵された充電電池によって充電され、いざと言うときに、ソケットから取り外し、懐中電灯として、連続で約2時間使用できます。「すまい造りメール」をご愛読の皆様に、充電式LED電球LEDデジライトを4,000円(税込)でご提供します。

(すまい造りメール第113号参照)



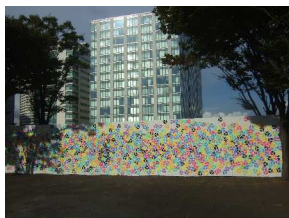
- ①通常時は照明器具として使用できます
- ②非常時に取り外して胴体部分を延ばし懐中電灯として使用できます
- ③一般の白熱電球との大きさの比較



第4回展「ヨコハマトリエンナーレ2011」が、8月6日(土)～11月6日(日)メイン会場の横浜美術館、日本郵船海岸倉庫(BankART Studio NYK)をはじめ、新港ピア、黄金町エリアなどの周辺地域で開催されます。トリエンナーレとは、3年に1度開催される展覧会のことです。国内外の250点以上の現代アート作品が、「みる」「そだてる」「つなげる」の理念のもと、展開されます。

## 世界はどこまで知ることができるか？

現代アートは、とっつきにくいと思われがちですが、手を触れることができる作品も多く、理屈ではなく、感性で体験しながら一緒に楽しむことが大切なようです。「謎や矛盾を柔軟に受け止め、視点を変えれば、魔法のように、世界は開けるかも知れない。」(アーティストック・ディレクター三木あき子氏)



横浜美術館の前に展示されている12体のオブジェ(上)と工事現場の白い壁に自由にシールを貼ることで完成する作品(左)。

## おっばまの秋

秋の深まりとともに、おっばまでは、さまざまイベントが開催されます。



- 10月8日(土)  
第15回 すまい造り工房  
「放射性物質から身を守る」  
10:30～12:00 こみゆに亭カフェ  
お問い合わせ 046(865)4010



- 10月15日(土)  
Y・フェスタ追浜  
12:00～18:30 アイクル周辺



- 11月14日(月)  
第8回 おっばまワイン寄席  
エルシャンテ追浜 出演・柳家喬太郎他  
13:30～開場 14:00～開演  
2,500円(ワンドリンク付)  
お問い合わせ 046(865)2625



皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます  
創業 1960.1.20. Next50  
創刊 2002.4.1.

## ざっくばらん 雑句芭蕉

天の河 佐渡に横たふ  
荒海や

奥の細道  
松尾芭蕉

「日本海の夜の荒海のかなたに佐渡島がある。その孤島へかけて、夜空に天の川が大きく横たわっている。」

長旅の疲れが少し見え始めた芭蕉は、夜の波音、暗い月の光、黒々とした佐渡の島影、半天に白く横たわる銀河という情景をひとつの句にまとめました。

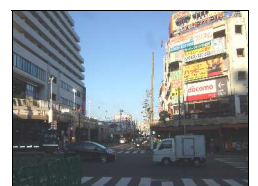


## クイズ 問呷只和

「おっばま再発見」  
ここはどこでしょうか？



(ヒント)  
追浜の玄関口と言えば…。もしかすると、今とあまり変化がないかも…。(参考資料「おっばまタウン」)



(答え)  
昭和43年頃の追浜駅前です。追浜ショッピングセンタービルが完成し、駅前の風景が一変しました。

## 「待てば海路の日和あり」

皆様の「快適な暮らし」のサポートとなることを目的としてスタートしました「すまい造り工房」は、今回で15回目を迎えます。今回は、こみゅに亭カフェのスペースをお借りして、3月11日の東日本大震災以来、全国各地で懸念されている放射性物質の汚染について取り上げます。放射性物質の特徴、日常生活の中で気をつけなければならないことや、放射性物質から身を守る方法などについて、横須賀市の危機管理課の方々にお話しを伺います。

「すまい造り工房」のタイトルは、ことわざや四字熟語の中からテーマに即して選択していますが、今回は、「待てば海路の日和あり」と少し間の抜けたタイトルとさせていただきます。しばらく待っていれば、航海に適した好天気となるということから転じて、あせらずに時期を待っていれば、いつかは幸福が訪れるものだという意味です。非常時には正しい情報が伝わりにくく、パニック状態に陥ったりしてしまいます。少し落ち着いたこの時期に、ただ待つだけではなく、正しい知識を身につけ、前向きな気持ちで、危機管理をしましょうという意味を込めてこのタイトルにしました。日本人は、言霊という意識を持っているので、不吉なことや縁起の悪いことを言葉として口に出すことを避ける傾向がありますが、「悲観的に準備し、楽観的に対処する」ことこそが危機管理の基本です。

お忙しいこととは存じますが、是非ご参加ください。

皆様の「快適な暮らし」のサポートができましたら幸いです。

**※このイベントは原子力発電の必要性の有無を問うものではありません。  
放射性物質の影響について正しく理解し、安心して日常生活を送れるよう役立っていただくことが目的です。イベントの趣旨をご理解の上、ご参加ください。**

**第15回 すまい造り工房**  
**「待てば海路の日和あり」**  
～放射性物質から身を守る～

日時 平成23年10月8日(土) 10:30～12:00  
定員 20名  
(先着順で定員になり次第締め切ります)  
講師 横須賀市危機管理課 村松様/山口様  
会場 こみゅに亭カフェ 横須賀市追浜町2-13  
会費 500円(会場費・飲み物代ほかとして)



## 「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

介護保険制度を利用して住宅改修工事を担当させていただいた、お住まいをご紹介します。

いつでも、どんなときも、ひとりで、誰の助けを借りることなく、トイレに行くことができるように、トイレの床の段差を解消し、手すりを設置しました。また、内開きになっていた建具を外開きにし、レバーハンドルに交換しました。「誰にも気兼ねすることなく、トイレに行くことができるようになりました」というご感想をいただきました。

「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ビフォー、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。



### ●ポイント●

廊下とトイレの床の高さを同じにすることで、つまずきを防止することができます。建具は外開きにする事で、緊急時に外から開くことができます。レバーハンドルはあまり力を必要とせず簡単に開閉することができます。

### お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーやカラー版を希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2011」A-9歩ZONE版(永久保存版)をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店  
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索